

2011年8月 3回公演 イタリア トッレ・デル・ラーゴ 新野外湖畔劇場 3200 席
第57回 プッチーニ・フェスティバル 上演作品

新国際版「マダム バタフライ」世界初演

国際 オーディション in 東京

共催：プッチーニ・フェスティバル財団 / NPO みんなのオペラ

協力：イタリア文化会館 東京 後援：読売新聞社

このオーディションでは、オペラ「マダム バタフライ」の蝶々さんとそのアンダースタディ、すずきとそのアンダースタディ、ごろー、芸者 9 名を選抜する。(アンダースタディ 2 名は芸者 9 名との併役とし、他の全ての役はプッチーニ・フェスティバル財団がイタリアで選抜する。)

2003/2004 年ティアラこうとうで行われた NPO みんなのオペラ「蝶々さん」公演で、岡村喬生がリコルディ社パリ版における原作台本歌詞とト書きの日本の習慣・固有名詞・宗教の誤認を世界初に訂正して上演した版を、イタリア/トッレ デル ラーゴにて行われる第 57 回プッチーニ・フェスティバルにおいて、原語・新国際版で世界初演する。

< 応募要項 要記 >

* 国籍、年齢、楽歴、居住地、などに一切の制限は無い

* 選抜対象役は全てシングルキャストである。

* 芸名での応募も可。オーディションは非公開で応募者のプライバシーは守られる。

* 報酬：蝶々さん・40 万円、すずき / ごろー・20 万円、芸者 (1 名に)・15 万円

以上が全て 1 公演に対する額として支払われる。(全 3 公演)

(但し芸者中 2 名の蝶々さんとすずきのアンダースタディを兼ねる合格者には、更に 5 万円が特別報酬として支払われる。)

* 審査員：委員長・カルロ・ペスタ (プッチーニ・フェスティバル芸術監督)

岡村喬生 (NPO みんなのオペラ芸術総監督・演出)

* 結果発表：2010 年 5 月 29 日 (土) 午後。結果発表後、衣裳採寸と合格者によるお披露目コンサートを行う。

* 練習：2011 年 4 月 1 日～8 月のイタリアでの公演まで。(アンダースタディ以外の芸者 7 名は 6 月 1 日以降)

* 交通費と滞在費：成田～イタリア～成田の国際航空費、イタリアでのリハーサルと公演の為の 2 週間の滞在費は総て支給される。(但し、団体での行動をとる出演者に限る。)

* 応募受付期間：2009 年 11 月 9 日～2010 年 5 月 7 日 金 必着。

(但し、日本国外居住者は 4 月 30 日(金)必着。)

* オーディション費用：1 公演の報酬額の 5%。

(芸者兼アンダースタディへの応募者は特別報酬 5 万円の 5%が追加。)

* オーディション日時：2010 年 5 月 24 日〔月〕～28 日〔金〕

全日 09：15～21：45 の間の指定された時間。

* オーディション会場：イタリア文化会館 東京 (九段下駅徒歩 10 分)

結果発表・衣裳採寸・お披露目コンサートも同会場。

* オーディション応募用紙と詳細記入の応募要項は 1,000 円を下記口座へ振込、又は事務局に郵送し、請求 *

NPO みんなのオペラ事務局 〒176-0006 東京都練馬区栄町 12-1-201 (松本宏美)
郵便口座番号：00250-3-19416 口座名義：NPO みんなのオペラ 電話&Fax：03-3994-3552
E-mail：NPO@minna-no-opera.com <http://www.minna-no-opera.com/>